

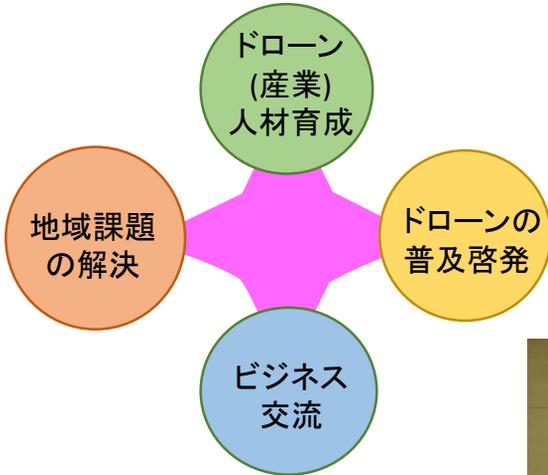


ドローンコンソーシアム たむらのご案内

drone consortium

「ドローンコンソーシアムたむら」の概要

本コンソーシアムは、産学公が連携し、ドローンを活用した地域の産業創出、経済活性化及び課題解決を推進するとともに、地域を担う人材の育成を通じて地域振興を図ることを目的として平成30年3月20日に設立しました。



【期待される効果】

新産業の創出や新たなビジネス展開、雇用機会の拡大、これらによる交流人口の増大や、ドローン人材育成による高度人材の輩出が見込まれ、地域内外での活躍、地域経済の活性化に寄与するものと期待されます。



■ 役員一覧

役職	所属	氏名
会長	田村森林組合 代表理事組合長	矢吹 盛一
副会長	慶應義塾大学SFC研究所 ドローン社会共創コンソーシアム 代表	古谷 知之
副会長	株式会社スペースワン 代表取締役	小林 康宏
監事	福島県商工信用組合 常葉支店長	小松 孝治
監事	田村市 副市長	小野 淳一
事務局長	NPO法人くらすタ 代表	佐原 禪

■ 会員数

51会員
(令和4年9月15日現在)
法人:28社
個人:12名
報道:3社
公共機関・学校:8団体

市内外から入会いただいております！
私たちと一緒に未来について考えていきませんか？



年間事業計画

活動内容	概要
総会	事業報告、収支報告、次年度活動計画等
定例会	テーマを決めた勉強会、ゲスト講演等
定例フライト会	機体と場所を提供し、有資格者からアドバイスをもらいながら操縦練習
空撮ロケ	田村市内の観光地や風景を撮影し、素材として公開
公開イベント	一般向け活動報告会、ビジネス交流会、会員募集、子供ドローン体験会、外部講師による講演等

▶ 定例会の様子

第1回 ドローン×ビジネス



■会員企業の取り組みからドローンの幅広い利活用方法について勉強会を行いました。

第2回 ドローン×防災



■青山学院大学 古橋教授をゲストに迎え、防災について勉強会を開催しました。

第3回 ドローンの可能性と具体例



■中山間地の買物弱者対策として、ドローン運搬の実証実験についてWGを行いました。

第4回 ドローン×田村の未来



■(株)ゼンリン様、(株)ドローンエモーション様をゲストに迎え、田村のこれからについてWGを行いました。

▶ フライト会・空撮ロケ



■会員内でフライト会を実施。ドローンの知識や操縦方法を学び、田村の風景の空撮ロケを行います。

▶ 公開イベント(体験会の運営・イベントでの展示)



RGラボによる体験会



スペースワンによる体験会



イノベーションコースト構想
見える化セミナーでの展示

■地域や会員
企業のイベント
で会員企業が
体験会や展示
を行っています。

会員・年会費 ～入会随時募集中～

コンソーシアムの主旨にご賛同いただける方の入会を募集しております。

会員種別	年会費	総会	議決権
正会員A(法人・団体)	5万円	○	○
正会員B(個人)	1万円	○	○
特別会員(公共機関・学校)	無料	○	○
協力会員(報道機関)	無料	○	×



●ご入会やお問い合わせはこちら
ドローンコンソーシアムたむら事務局(NPO法人くらスタ内)
福島県田村市都路町古道字新町46
<http://tamura-drone.com>
info@tamura-drone.com
 ☎ 080-5842-7605



田村市のドローン利活用について

▶ 慶應大学との連携協力協定の締結

○平成28年12月21日に慶應義塾大学SFCとドローン利活用に関する連携協力協定を締結しました。
※慶應義塾大学がドローン分野で自治体と協定を締結するのは日本初



田村市と慶應義塾大学が密接に連携し、ドローンを利活用し相互に協力することにより、地域課題に適切に対応し、活力ある地域の形成と実学の促進を目的としています。

【協定の内容】

- ・市の地域活性化、地域課題への対応
- ・地域振興に関する研究・教育活動、ドローン人材の育成等



取り組み事例

▶ 県立船引高等学校でのドローン特別講座（慶應義塾大学SFC研究所）

県立船引高等学校のドローン科学探究部で、ドローンの知識と操縦の習得や、生徒のさらなる可能性を広げることを目的に開講しています。

- ① 平成28年12月 第一期開講 31名受講（全6回）
- ② 平成29年 6月 第二期開講 21名受講（全6回）
- ③ 平成30年 6月 第三期開講 17名受講（全5回）
- ④ 令和元年 5月 第四期開講 16名受講（全3回）
- ⑤ 令和2年 8月 第五期開講 20名受講（全2回）
- ⑥ 令和3年 11月 第六期開講 25名受講（全5回）
- ⑦ 令和4年 5月 第七期開講 33名受講（全7回）



○令和5年度におけるカリキュラム予定

- I AI搭載ドローンの活用に必要なSTEM教育
- II AI搭載ドローンを使った自律航行や画像認識・解析、センサー情報解析
- III 空中と水中のドローンを使ったシームレスなドローン人材育成
- IV プログラミング教育を連携した課題発見型人材育成

▶ 市役所職員パイロット育成及び福島県総合防災訓練



体育館を使い実践練習



消防団員による訓練状況撮影



高校生による要救助者探索

▶ 小学校プログラミング講座



これからの予定

◆地域課題の解決

- ▶ ドローンを活用した地域課題の発見と解決
- ▶ ドローン物流を可能とするための、「空の道」及び「ドローンポート」の整備

◆ドローン人材の育成

- ▶ 県立船引高等学校でのドローン特別講座等の支援
- ▶ 市民を対象としたドローン講座の開催

●ドローンコンソーシアムたむら事務局 （NPO法人くらスタ内）

福島県田村市都路町古道字新町46

🏠 <http://tamura-drone.com>

✉ info@tamura-drone.com ☎ 080-5842-7605

●田村市の窓口

田村市役所 産業部商工課 企業支援係

✉ shoko@city.tamura.lg.jp ☎ 0247-82-6677